

事件・事故は：**110番**

海・海難は：**118番**

火事と救急車：**119番**

災害用伝言ダイヤルは：**171番**
(局番なし)

夜間・休日等の当番医は
旭川医師会ホームページ

一般電話からはフリーダイヤル
 **0120・20・8699**

携帯電話からは
 **011・221・8699**

令和5年(2023年)

第56号(R5.1.1発行)

川端地区だより

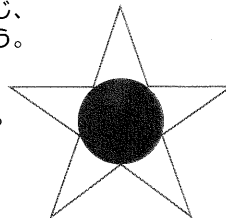


昨年、10年目を迎えた大有小学校子供見守り

市民憲章

わたくしたちは、旭川市の市民であることに誇りと責任を感じ、この憲章を掲げて、よりよい旭川をつくることに努めましょう。

- 1 元気で働き、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 親切をつくし、あたたかい社会をつくりましょう。
- 1 きまりを守り、明るいまちをつくりましょう。
- 1 自然を愛し、きれいな都市をつくりましょう。
- 1 文化を育て、豊かな郷土をつくりましょう。



- 市民の木「ナナカマド」
- 市民の花「ツツジ」
- 市民の鳥「キレンジャク」
- 市民の虫「カンタン」



新年を迎えて

川端地区市民委員会
川端地区社会福祉協議会

会長 土井 正典

川端地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様方には令和五年の新年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から地区市民委員会、同社会福祉協議会の事業発展のためのご理解とご協力を賜わり、心からの感謝を申し上げます。

現在もコロナ禍の影響を受けておりますが、基本的な対策のマスク着用・手洗い・三密を避けるなど自己管理をすれば防げることを学んだと思いません。先の先が見えない状態ですが自分の身を守ることに於いてはその対策が最優先と思われまます。ただ、いつまでも閉じこもることなく、楽しむことも考えてみてはどうかと思ひます。

て正しい判断と確固たる信念を求められる最近の情勢には私達のこととして大切なことであり注目すべきです。

さて、地域に関わることで、町内会会員の減少や役員の前不足等は地域の状況の変化から大変難しい問題になりつつあります。「町内会がなぜ必要なのか」役員の責務の重要性は基本に戻り、皆んなが解決に向かつて進まなければ会員が不幸になってしまうことになりかねません。他人ごととは片づけず前向きに進める必要があります。

大有小学校子供見守りは、昨年十周年を迎えましたがご時世から意見交換会はせず、記録として残すための記念誌として発行致しました。子供への支援は子供達の学校生活において役立つことを信じてこれからも継続していききたいと思ひます。

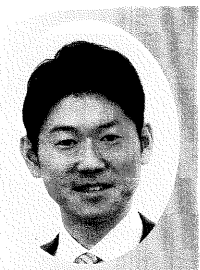
女性部の旭川夏まつり舞踊パレードは三年振りに行なわれ九名が参加、少ないなかでも北星地区市民委員会と合同参加となり、大変有意義であ

り川端としての面目は保つことができたことと思ひます。

また、地区も高齢化が進み昨年六月二十二日現在七十七歳以上の方は三百六十一名いらつしやいました。祝賀行事も無理と判断しましたが、今年こそは事業内容を変えても実施したいと思ひます。高齢者が増えるなか、支援内容も多様化しており、その取り組みには少しでも近づきたいと思つております。川端では高齢者向けにふれあい事業としてサロン（講演会）体操（軽体操）ヨガ、カラオケなどを毎月実施中です。（日程参照）まだまだ参加できます。

大いに参加をして、健康的にも体力作りも兼ねて、思い切つて参加してみてください。

最後に五年度の事業はコロナ前の事業に戻したいと思つておりますが、今までの影響を受けておりスムーズな行事への移行に難を来すこともあるうかと思ひますが、役員を始め地域の方々の力をお借りして、前向きに取り組んでいきたいと思つております。今年も、役員を始め地域の方々には相変わらぬご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。



年頭所感

旭川市長

今津 寛 介

明けましておめでとうございます。川端地区の皆様におかれましては、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年は市政施行百年を迎えるほか、日本初の恒久的歩行者天国として開設された平和通買物公園の誕生五十周年や旭川出身の作家である三浦綾子さんの生誕百周年を迎える大きな節目の年でありました。市民の皆様がこれまでの歩みを振り返り、このまちに誇りをもてるよう、また、これまでの歴史の中で、先人たちが幾多の困難を乗り越え、築き上げてきたこのまちの魅力に更に磨きをかけ、今を生きる私たちが一人ひとりが力を合わせ、今後の輝かしい未来を切り拓いていく契機となるよう「旭川市民の日」の制定や市内各所で記念事業を実施いたしました。先人たちが困難を乗り越えてきた歴史があるように、私たちも、先人たちが築き、守り、育ててきた旭川を、次の百年に向けて、更に前進させていかなければなら

ないと改めて感じた一年でございました。

依然として新型コロナウイルスの感染がおさまりをみせず、地域の活動においても、苦慮する場面が多々あることと存じます。こうした中、感染対策の徹底や新しい生活様式の実践により、地域活動に御尽力いただいておりますことは、現代社会に漂う不安を払拭し、活力あふれるまちづくりに繋がるものであり、大変心強く感じております。

私としましては、日本最北端の中核市として、地域をけん引する新たな価値を創り上げ、一人ひとりが幸せを実感できる旭川の実現に向け、市民の皆様と力を合わせながら前例のない新たな時代を切り拓いていく所存でありますので、皆様方の更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして希望と活力に満ちた素晴らしい年となりますことを祈念申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

川端地区だより

令和4年度 川端地区市民委員会役員名簿

令和4年4月18日現在

顧問	佐橋 稔	川端	54-6344
会長	土井 正典	南	090-9752-3596
副会長	竹内 義雄	中央	74-4655
〃	米倉 征三	共栄	53-9454
〃	中谷 紀昭	東	53-7710
事務局長	佐々木 誠一	川端	52-7431
会計部長	三上 照子	中央	54-2109
監査	阿部 政志	南	54-0573
〃	小島 克美	共栄	51-4838

広報部長	土井 正典	南	090-9752-3596
交通部長	中谷 紀昭	東	53-7710
防犯部長	佐々木 誠一	川端	52-7431
青少年育成部長	森 聖二	川端	54-8971
女性部長	岡本 厚子	共栄	53-1069

〈町内会別正会員加入世帯数〉

共栄111 中央62 川端60 南150 東39
合計 422世帯 46班

※この名簿には個人情報に掲載されています。
取扱には十分注意してください。

令和4年度 川端地区市民委員会

事業報告

実施月日	事業名
令4年4月2日	地区市民委員会・青少年育成部・女性部会計監査受検(9名)
4月7日	令和4年度大有小学校生徒見守り開始
4月10日	地区市民委員会、同社会福祉協議会合同役員会(9名)
4月17日	地区女性部総会(会長出席)
4月22日	北星地区センター運営委員会役員会
4月24日	令和4年度地区市民委員会・社会福祉協議会合同総会 3年度事業・決算・役員改選承認 4年度事業・予算案報告
5月9日	旭川市市民委員会活動補助金交付申請書提出
5月14日	地区青少年育成部総会(会長出席)
5月23日	民生委員児童委員地区推薦準備会全体説明会
5月30日	令和4年度旭川市民連絡協議会総会
6月17日	北星6地区市民委員会会長会議
7月9日	地区市民委員会、同社会福祉協議会合同役員会(9名)
7月14日	大有小学校3学年生に対する「大有小学校子供見守り」講和
8月5日	旭川夏まつり舞踊パレード 北星地区市民委員会と合同参加(9名)
9月20日	大有小学校子供見守りさん10周年記念誌関係機関へ配布
10月2日	北星6地区防災フェア(北星まちづくり推進協議会主催)
10月8日	地区市民委員会、同社会福祉協議会合同役員会(8名)
10月27日	旭川市市連協コミュニティー懇談会
11月9日	令和4年度北星・江丹別除雪連絡協議会総会
11月22日	川端地区だより印刷依頼
12月16日	川端地区だより初回校正

会計予算(案)

科目	予算(案)
繰越金	267,533
補助金(1)	169,400
補助金(2)	20,000
収入	
会員負担金	42,200
町内会負担金	60,000
ふれあい負担金	84,400
広告料	45,000
預金利息	2
合計	688,535
支出	
事務費	30,000
会議費	120,000
交際費	20,000
慶弔費	15,000
広報部費	124,000
火防部費	10,000
環境衛生部費	10,000
交通部費	10,000
防犯部費	10,000
福祉部費	5,000
青少年育成部費	100,000
女性部費	50,000
ふれあい事業	84,400
特別会計へ	0
負担金	11,000
役員手当	40,000
予備費	49,135
合計	688,535

年間事業計画(案)

年間事業	①大有小学校児童登下校交通安全指導及び不審者からの保護。 ②交通安全指導関連行事支援。 ③ごみ分別取り扱い指導。 ④防犯防止巡回。
------	--

令和4年度 川端地区社会福祉協議会役員名簿

令和4年4月1日現在

役職	氏名	町内会	住所	電話番号	備考
会長	土井 正典	南	川端町4-6	090-9752-3596	市民委員会会長
副会長	中谷 紀昭	東	川端町3-5	53-7710	町内会会長
〃	米倉 征三	共栄	川端町1-7	53-9454	
〃	竹内 義雄	中央	川端町3-7	74-4655	
〃	佐々木 誠一	川端	川端町3-6	52-7431	町内会会長代行
会計	八幡 明美	東	川端町3-5	54-4626	町内会女性部長
監事	小島 克美	共栄	川端町2-4	51-4838	町内会広報部長
〃	阿部 政志	南	川端町5-7	54-0573	町内会監査

※各町内会の総務部長、厚生部長及び民生委員も常任理事、理事者となります。

事業報告

実施月日	事業名
令4年4月2日	地区社会福祉協議会監査受検
4月5日	令和3年度地域支えあいのまちづくり推進事業実績提出
4月7日	大有小学校子供見守りさん開始
4月10日	地区市民委員会、同社会福祉協議会合同役員会
4月12日	令和4年度第1回広報誌「社協あさひかわ」編集委員会
4月24日	令和4年度川端地区市民委員会・社会福祉協議会合同総会 3年度事業・決算・役員改選承認 4年度事業・予算案報告
4月25日	市社協 地区社協会長及び事務局長会計会議
5月17日	旭川市共同募金委員会令和4年度第1回評議委員会
7月4日	近文川端民生委員推薦準備会
7月9日	地区市民委員会、同社会福祉協議会合同役員会
7月14日	大有小学校3学年生に対する「大有小学校子供見守りさん」講演
8月9日	令和4年度「赤い羽根」共同募金委員会研修会
8月10日	大有小学校子供見守り協力者に対し礼状とマスク配布
9月12日	地区ウォーキング 会員18名 包括支援センター他3名 (なかよし公園～旭橋～市立病院前噴水～常盤公園～新橋～)
9月20日	大有小学校子供見守りさん10周年記念誌発刊配布70部 (関係機関及び町内会並びに協力員に配布)
10月2日	北星6地区防災フェア(北星まちづくり推進協議会主催:5名)
10月8日	地区市民委員会、同社会福祉協議会合同役員会
10月21日	旭川市市社協連絡会議
10月25日	北星地区社協会長会議

会計予算(案)

	科目	予算(案)
収 入	前年度繰越	91,482
	住民会員会費	84,400
	助成金	268,840
	補助金	80,000
	地区負担金	40,000
	雑収入	3,278
	合計	568,000
支 出	市社協負担金	42,200
	会議費	10,000
	事務費	10,000
	助成費	30,000
	交通・通信費	3,000
	敬老会事業費	80,000
	安心見守り事業費	83,000
	ふれあいサロン事業費	88,000
	地域特性事業	82,000
	広報誌発行費	20,000
	役員手当	30,000
	市社協返還金	78,871
	慶弔費	10,000
予備費	5,929	
合計	568,000	

年間事業計画(案)

年間事業	大有小学校子供見守りさん交通安全指導	川端地区
	高齢者等安心見守り事業の推進	川端地区
	ふれあいサロン	(毎月第2月曜日) 川端会館
	ふれあい体操	(毎月第1、第3木曜日) 川端会館
	カラオケ同好会	(毎月第1、第3金曜日) 川端会館
	ヨガ教室	(毎月第4木曜日) 川端会館

川端地域の民生委員・児童委員です

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣の委託を受けて活動している地域の身近な相談委員です。高齢者や子供の問題、そのほか生活の困りごとなど関係機関と連携しながら支援をしています。地域の皆様が心豊かに安心して暮らせるよう応援しています。

一人で悩まず相談して下さい。守秘義務がありますので安心です。

■川端地区民生委員児童委員の担当地域

氏名	電話番号	担当地域	氏名	電話番号	担当地域
石前 泰子	54-0138	中央町内会	澤渡 公男	080-1891-3538	共栄町内会
斉藤みち子	51-7953	主任児童委員	松本 雅子	55-0071	共栄町内会の一部・東町内会
			阿部久美子	54-0573	南町内会

川端町内会の活動紹介

会長代行兼総務部長／佐々木 誠一 副会長／森 聖二
会計／石崎 敏之 監査／阿部 武・町屋 良雄

今日の川端地区は、ひとつの町内会としてスタートしましたが、世帯数の増加により昭和46年に分割され現在の川端町内会として活動しており、今年で52年目を迎えます。

総世帯数が約130世帯で、その内正会員および準会員数が80世帯となっておりますが、町内会誕生当時は世帯数も多く、川端地区や町内の行事も活発に行われていたと思います。

現在では世帯数や子供の数も減少し、増してやコロナ感染の影響もあり、行事も実施出来ない状況となっております。

年間行事計画

1月	市民委、社協合同新年会
2月	町内会役員会・資源回収
3月	町内会総会・懇親会 役員名簿、町内会見取図作成配布
4月	班長以上役員会・懇親会 市民委、社協合同総会
5月	春の一斉清掃・資源回収
6月	町内役員会

7月	焼肉懇親会
8月	川端地区ふれあい盆踊り 資源回収 ラジオ体操・夜間パトロール
9月	川端地区敬老会
11月	資源回収
12月	地区青少年育成部クリスマス会



資源回収



ゴミステーション塗装補修

次回（令和6年）は、川端共栄町内会を予定しております。





子供見守りさんから見えるもの

共栄町内会 齋藤 俊一

子供見守りさんを引き受けたのはいいが、さて、我が子とでさえジエネレーションギャップがあるにも関わらず孫ほどの子供たちと上手く信頼関係を築けることが出来るのだらうかと正直に返事をしてしまったことに、一抹の不安と後悔が湧いてきた。

不安を持ちつつ担当場所につく。案の定、初日からマスク越しの子供たちの目の表情から新人の子供見守りおじさんに対する不安がうかがえ、

私が思う信頼関係とは程遠く、お互いの気持ち空回りしているのを感じるが、引き受けたからには一年間は続けようと決心。ぎこちない雰囲気の日から・・・。

コロナ禍真っ最中感染予防のため一方的な私からの挨拶「おはよう！」だけにとどめ、 unnecessaryな会話を控えマスク越しの目と仕草を観察していると、残念にも子供たちの様子から、義理的な挨拶・自発的な挨拶がない・完全無視と、子供たちの様々な心理状態が

見えてきた。そのとき恥ずかしながら大局的に「こうすれば」「こうしてくれる」と身勝手な思い込みのジエネレーションギャップを痛感し、心の触れ合いがあればお互い気持ちよく挨拶ができたのではと、コロナ禍での感染予防挨拶である「グ・タッチ」を試みてみた。最初は戸惑っていたが、挨拶をしない子供たちも徐々にではあるが要領を得て慣れつつあり、高学年になると恥

じらい・嫌悪感からか無視される傾向が少なからずあるが、我慢強く続けていけば、それだけは応えてくれると信じていた。

そのような経緯から日に日に目もとが優しくなり、少しは信頼関係が築けたように感じるようになる。通学時一人一人の通学パターンが見え、同じ時間に通学する子・時間帯がバラバラの子・時として今日も来ない子など、体調を崩したのだからか、何かあったのだからかと思像し心配になっってしまうのである。

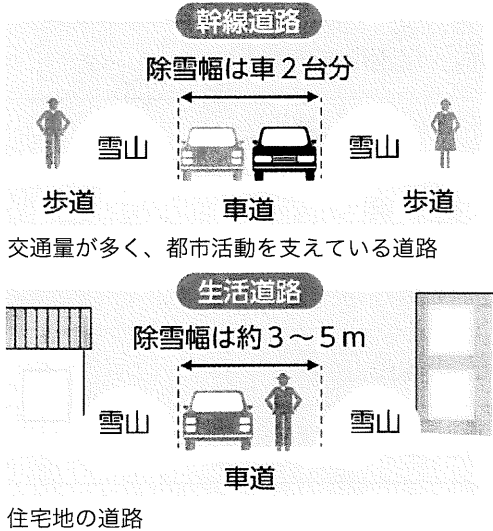
特筆すべきなのは、タケノコの成長と似ていると思うほど、想像以上に短期間に子供

たちの成長する度合いである。あっと気づくほど、幼児のよきな表情だったものが、お兄さん・お姉さん顔に変貌し、また近い将来には私の身長を越してしまうだろう。この早さには、子育て経験のある私も驚いてしまうほどである。

私どもの時代と違いIT化の進化が目まぐるしくなるにつれ、教育も著しく複雑変化し高齢者には全く就いてゆけないが、この児童たちが日本の将来を背負ってゆく宝と思うにつけ「子供見守りさん」活動も教育の一環として教育者の手助けしていると実感するこの頃である。

除雪出動基準

- 新たに降り積もる雪が、幹線道路や歩道は10cm以上、生活道路は15cm以上で車両の走行に支障が発生すると予想される場合
 - 通勤・通学時間（朝7時）までには、除雪作業が終わるようにします
- ※作業の前日に出勤判断するため、早朝の降雪には出動できない場合あり。



北星・江丹別地区

花咲町1花咲スポーツ公園テニスコート管理棟内

☎ 46・7764 <24時間体制>

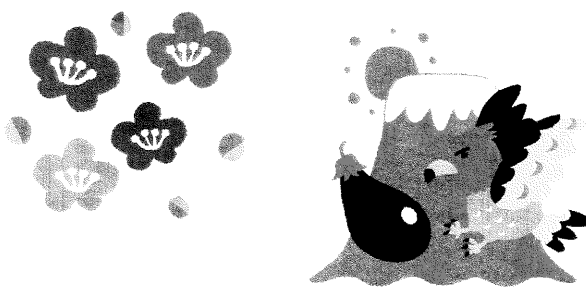
いとろ 歯科クリニック

院長 伊藤 直人

川端町4条6丁目 電話59-1500番

グループハウス 光
デイサービスセンター 虹

(株)グレース代表取締役 後藤英夫
旭川市川端町4条6丁目3-14
TEL0166-46-7551



日本郵便株式会社
旭川川端郵便局

局長 古川 雅佳
〒070-0813
旭川市川端町3条7丁目1番28号
電話51-4870番

信頼と真心で応える地域社会貢献企業

株式会社 **ダイチプランニング**

代表取締役社長 佐藤 憲幸
代表取締役専務 塚越 康介



旭川市川端町1条6丁目1番17号
電話(0166)52-1550番
FAX(0166)52-7298番

大正9年創業
株式会社 佐藤畳内装店

建設業許可(般-26)上第4079号
代表取締役 佐藤 英行
携帯090-3773-3070

〒070-0811 旭川市川端町1条5丁目2番1号
TEL(0166)51-0564 FAX(0166)53-3886
E-mail satotatami@ec6.technowave.ne.jp
http://www.sato-e-tatami.com

日本の味 銘茶卸・小売

上西茶舗

旭川市川端町1条6丁目
電話 51-1515番 FAX 51-8789番



セブン-イレブン 旭川川端店

〒070-0813 旭川市川端町3条7丁目3番3号
電話 0166(51)2545



有限会社
亀屋電気

KAMEYA

旭川市川端町3条6丁目2-14
TEL(0166)53-8448
FAX(0166)53-8466

さぽ〜とナビ保育園

0〜2歳児の認可保育園です。

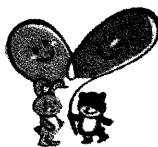
連絡先 (0166)73-8330

所在地 旭川市川端町4条6丁目

Fax (0166)74-4799

E-mail navi-kids@support-navi.co.jp

園長：田中 智子



日本損害保険協会認定 損害保険トータルプランナー

株式会社 共和ホールディングス

取締役 林 昌宏

取扱保険会社
損害保険ジャパン
第一生命
メットライフ生命

事務所 旭川市緑が丘東4条2丁目1-6
TEL(0166)65-5046
TEL(0166)76-9120
FAX(0166)76-9121
自宅 旭川市川端町2条4丁目1番18号
TEL(0166)52-1025
携帯 090-8633-3241



軽食 & 喫茶
サン

旭川市川端町2条6丁目3-3
TEL・FAX0166-54-4642

営業時間
平日/AM9:00~PM6:00
日祝日/AM11:00~PM5:00
休日/不定休 駐車場有り

ヘアーサロン
まつみ

旭川市川端町2条6丁目3番1号
TEL(0166)52-5089

定休日 毎週月・火曜日
平日
AM9:00~PM5:00
日曜・祭日
AM9:00~PM4:00

理容の
サン

(定休日) 毎週月曜日
第三火曜日

旭川市川端町3条7丁目
TEL54-1274

健康相談
クスリのコバト
市内川端町二条四丁目
FAX 電話
⑤ 0085

川端地区に暮らして

川端中央町内会 会計 阿部 裕 二

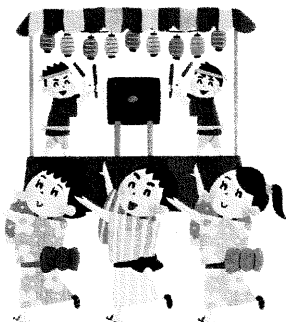
明けましておめでとうございます。

平成元年に川端中央町内会に転居してきて三十五年目になりました。当時は、地域での活動も活発で、川端地区の行事のみこしパレードや親子盆踊り大会、ふれあい運動会、敬老会、青少年育成部と女性部などの協力によるキックベースボールや舞踊パレードへの参加、町内独自の廃品回収やビールパーティー、観楓会、新年会など、季節毎にたくさんさんの行事があり、親子で多くの行事に楽しく参加させていただきました。親子運動会では、家族で多くの種目に出場し、お昼には町内の皆さんと一緒に弁当を食べ、子どもが両手いっぱい商品を抱えて帰ってきたことなどを懐かしく思い出します。

川端地区の役員や民生委員、見守りさんなどの関係者によ

る地域活動や見守り活動などに支えられ、私達家族がこの地域で安心して暮らしてこられたことに改めて感謝とお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年も様々な行事が中止となるなど、地域活動に大きな影響をもたらしました。安心して暮らすことのできる地域を築くためには、地域の皆様の支え合いが必要です。随時交流が可能な日常への回復と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



北星6地区防災フェア and はろっういん

まちづくり推進協議会 委員 森 聖 二

今年度は「防災と北の散歩道を世に広めよう」との目標を立て、実施いたしました。

十月二日、大有小学校グラウンド（午前十時から午前十一時三十分）三年ぶりの防災フェアを開催。

- 内容
- ・ 水消火器を使用した消火体験
 - ・ AED使用方法講習会
 - ・ 公衆電話使用方法講習会
 - ・ (災害用ダイヤル171体験)
 - ・ 消防車展示及び子ども防火衣体験会

(記念撮影会もあり)

朝から天候にも恵まれ、家族連れや、地域の方々、多くの参加がありました。時間に縛られず自由に各コーナーを見て体験をして、帰り際は非常食を持ち帰って頂きました。火災、地震、水害…全国で多発している様々な自然災害。これらはいづつ自分の身に起こるかわかりません。地域防災のために、それぞれの立場でできることを、もう一度考えてみませんか？

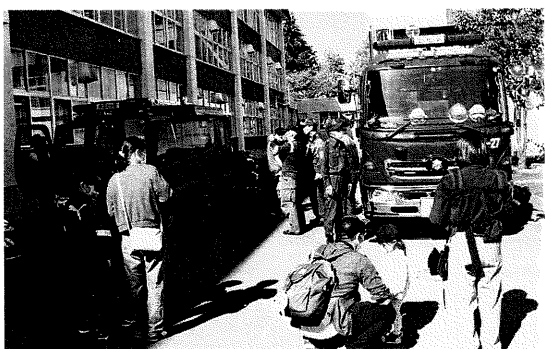
十月十六日「秋を楽しむ、一足早い、はろっういん in 北の散歩道」を開催。

みんなでハロウィンの仮装をして北の散歩道を練り歩き、秋を楽しむイベント

で、大町一条七丁目噴水周辺で子どもフアッションショー、秋の味覚、子ども縁日、シャボン玉コーナー、わたあめ作りなどの多くの子ども達が集まってくれました。総勢二百二十五名の参加があり、この北の散歩道を多くの皆様に知ってもらえる様、今後も何らかの形で続けていければと考えています。

又、四年続けております腐葉土づくりも、地域の方々はじめ、教育大の学生、今では大有小三年生の総合学習での落葉集めと腐葉土の仕込み等、取り組んでおります。

このような取組みを通して、この地域に住んでいて良かったと感じられる安心・安全なまちづくりを進めましよう。



令和四年度 北星地区防災フェスティバル

各町内会部会の活動



【南町内会 ラジオ体操】
コロナのため間隔を十分に取っています。
毎朝 30 名くらいの参加者があります。



【南町内会】
ラジオ体操後に、毎年必ず紙芝居を
してくれる民生委員の斉藤さん。
かれこれ 15 年続いています。



【女性部 旭川夏まつり舞踊パレード】
地区婦人部長を先頭に堂々の踊りを披露



【共栄町内会 廃品回収】



【中央町内会 廃品回収】

川端地区社協「すこやかサロン」 ウォーキング企画ご報告



川端地区にお住いの皆さま、いつもお世話になっております。北星・旭星地区包括支援センターです。地域包括支援センターは、高齢者のための総合相談窓口として、旭川市によって設置されております。高齢期に関わるお困りごとや介護保険サービスの利用などの際には、当センターまでご相談ください。

先日、毎年9月に開催しております「すこやかサロン」ウォーキング企画を無事に終わることができました。実は、この企画、今まで当日に雨が降って中止になったことがありません。以前は、ウォーキングと食事をセットにして参加の皆さまに楽しんでもらうというコンセプトで開催していましたが、コロナ禍を迎えてからは、一緒に食事をする機会がなくなりました。ちなみに今回は、土井会長にお願いして持ち帰り用のお弁当を出してもらいました。

飲食をともにする行為は、心の距離を縮めます。ひとりで食事をする「孤食」は、食事による栄養摂取のみが目的となり、食べ物の美味しさを感じづらいところ、家族や友人と一緒に食事をする「共食」は、食べ物そのものの美味しさ以上に楽しさやコミュニケーションが生まれます。私たち地域包括支援センターとしては、本来であれば「共食」を心がけるよう発信したいところですが、それが許されない今のご時勢を歯がゆく感じています。

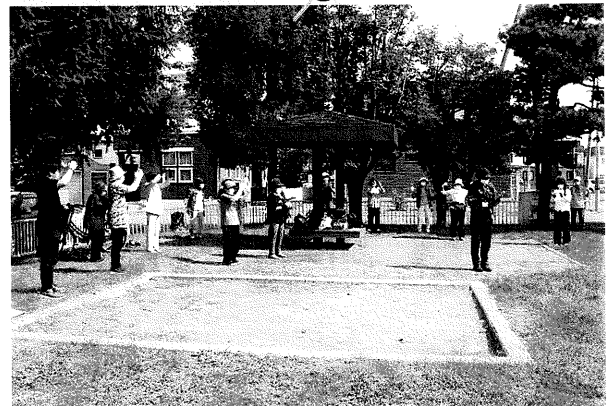
コロナ禍も3年目となり、ようやく出口が見えかかっているように感じられます。そのときには、また友人・知人・地域の皆さまと一緒に「美味しいね」と食事を楽しみたいですね。

社会福祉士 矢三 尚

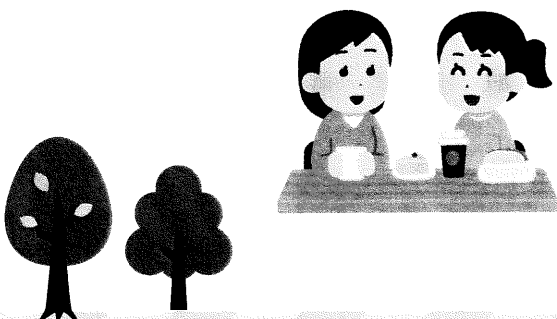
北星・旭星地区包括支援センター
川端町6条10丁目3868
電話番号：0166-46-6500



9月12日（月）2年振りのウォーキングに
総勢21名が参加。
歩くことで壮快な気分を味わい最高でした。

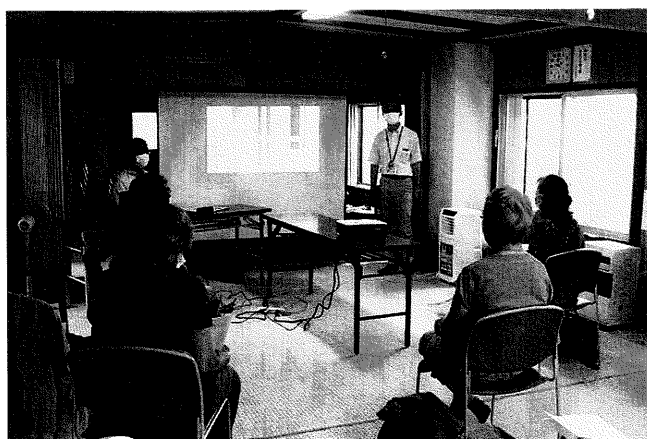


川端ふれあいサロンウォーキング前の準備
体操。
高齢者の方々多数参加しました。

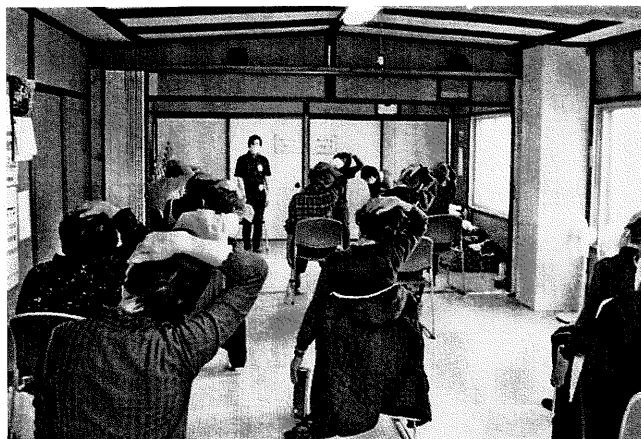


川端ふれあい事業の紹介

●ふれあいサロン



●ふれあい体操



令和5年度 **川端ふれあい事業日程表** 川端地区社会福祉協議会

	サ ロ ン	体 操	ヨガ教室	カラオケ	備 考
令和5年1月	16	19	26	6 20	体操5日は休み
2月	13	2 16	24	3 17	
3月	10	2 16	23	3 17	
4月	8	6 20	27	7 21	
5月	12	18	25	19	
6月	10	1 15	22	2 16	
7月	14	6 20	27	7 21	
8月	11	3 17	24	4 18	
9月	16	7 21	・28	1 15	
10月	13	5 19	26	6 20	
11月	11	2 16	・24	17	
12月		7 21	・22	1 15	
計					
摘 要	部外講師を招いて社会情勢等の講演会を実施。知識を高めるために最適です。	包括支援センター保健衛生士による指導です。運動不足の方に最適です。	専門講師を招いての教室を開催。もう少し体を鍛えてみたい方は最適です。	カラオケ好きな者同士が集まって楽しみながらやっています。	
	凡例：4事業の数字は実施日。以下開始時間の①②③はいずれも14：00から ①サロンは、毎月第2月曜日（9月は、ウォーキング予定） ②体操は、毎月第1、第3木曜日 ③ヨガ教室は、毎月第4木曜日 ④カラオケ同好会は、毎月第1、第3金曜日 13：00～15：00 ＊受講料金は現在徴収しておりません。お近くの方は参加して下さい。 ＊祭日等により変更することがありますので、ご確認ください。				

* 1～3月までは確定中。4月からは予定です。4月には4月から12月までの確定日をお知らせ致します。

川端地区社会福祉協議会では、上記の事業を年間を通して実施中です。場所は、川端会館です。主として、高齢者向けの健康づくりに一役をという気持ちで頑張っております。初めての方でも参加したいと思われる方は、下記担当者へ連絡して下さい。

●中谷 (川端3-5)
☎53-7710

●八幡 (川端3-5)
☎54-4626

●土井 (川端4-6)
☎52-8658

「江丹別川の
ヤマベとご老人」

南町内会 土井 正典

九月二十三日（金）秋分の日、暇に任せて落葉キノコでもと思い、以前に徘徊した記憶を辿って、多度志方面に向けて一人ドライブ出発。思い当たる場所に行っても成果なし。元来た道へ戻ることにした。

途中江丹別川を眺めて走っていると、ご老人が川面をシャッターしていた。そこはめずらしいところでもなく趣味好きな人がシャッターを切っていただけのことだと通りすぎしたが、気になり後戻りをしてそこまで行きご老人に尋ねた。今度は三ヶぐらの細い竿を出していた。「何か釣れるんですか」と尋ねると「ヤマベよ」との返事。そこはコンクリート石積みされたところで普通の流れの川であつたが、若干たまりがあり、いかにも魚が集まる場所のようであつた。ご老人はやにわにビクを上げ魚を見せてくれた。真正正路パールマークがついたヤマベであり、七、八匹約三十匹ぐらゐはあつたと思つた。私はビックリした。それよりも、川を覗くと三十、四十匹ぐらゐの腹を赤くしたサクラマスが三匹、オスが一匹で産卵の機を覗つていた。落葉キノコはダメだったが、私が若い頃ヤマベ釣りに狂つていた頃を思い出し、少々興奮していた。石狩川も深川堰堤に魚道が完成したのが平成十一年であり、サケやサクラマスが遡上したことを実証してくれた。

小さな川であり、ご老人の楽しみを侵害してはならないので、他の人には本場の場所はお知えないでおこう。

私は、来年の同時期にヤマベとサクラマスがゆうゆうと泳いでいる姿をぜひ見たいと楽しみにしている。

おくりあげます

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

川端中央町内会

- 令和四年一月三十一日 石前 松雄 さん 七十二歳
- 令和四年二月二日 栗野 孟明 さん 八十四歳
- 令和四年四月二十二日 與野木 秋子 さん 九十一歳
- 令和四年八月七日 片山 博文 さん 九十七歳

川端共栄町内会

- 令和四年十月二十九日 竹林 直美 さん 六十六歳
- 令和四年十月三十一日 前田 満夫 さん 七十二歳
- 令和四年十一月十三日 久保 正敏 さん 八十五歳
- 令和四年十一月二十日 紙谷 千枝子 さん 九十三歳

川端南町内会

- 令和四年一月八日 後山 洋二 さん 七十三歳
- 令和四年五月十一日 楠 義輝 さん 七十九歳
- 令和四年六月十日 茶谷 長治 さん 九十歳
- 令和四年六月六日 下山 勝弥 さん 七十九歳
- 令和四年十月六日 高崎 忠 さん 八十二歳
- 令和四年十二月十二日 伊藤 直彦 さん 九十一歳

川端東町内会

- 令和四年九月十三日 松枝 勝夫 さん 八十歳

川端町内会

- 令和四年七月十四日 堀川 明則 さん 七十四歳

令和四年十二月二十五日現在



この広報紙「川端地区だより」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受け、発行しています。

編集後記

川端地区だより五十六号をお届けします。今年もコロナ禍に悩まされた日々でしたが、事業は少しずつ増えてきており、以前のように創意工夫をしながら一人でも多くの人が笑いながら過ごしていけるような事業が実施できることを願っております。私たちは地域の事業に少しでも多く情報を紹介したいと思っておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

各町内会広報部長

- 川端共栄町内会 小島 克美
- 川端南町内会 亀屋 久美子
- 川端中央町内会 上西 嘉雄
- 川端南町内会 谷川 智章
- 川端東町内会 池上 和彦

第56号

- 発行所 旭川市川端地区市民委員会 旭川市川端地区社会福祉協議会 川端地区市民委員会広報部
- 編集発行人 川端地区市民委員会広報部
- 印刷 大町印刷
- 発行日 令和五年一月一日
- TEL 0126-615114 5116